

関東整備局長表彰理由

優良工事と優秀工事技術者

①工期②技術者③事務
所名④工事の表彰理由⑤技
術者の表彰理由

磯部建設

▽R6松木山腹工(下桐
久保沢) 工事①2025
年8月1日〜26年3月27日
②尾崎宏幸(監理技術者)
③渡良瀬川河川事務所④松
木川流域(下桐久保沢)に
おいて、土砂流出防止を目

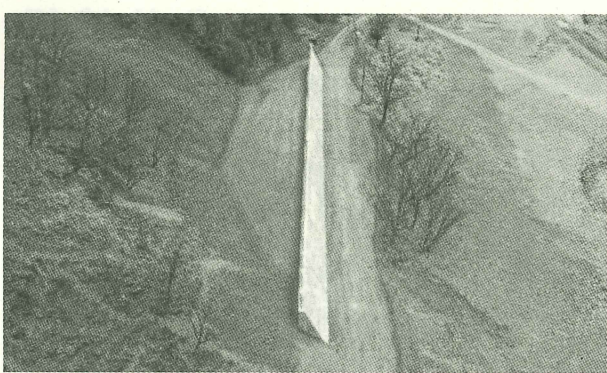
的とした山腹工(落石防止
工)と、既設管理用道路の
安全確保のための擁壁工を
施工。
施工箇所は急峻な斜面と
その直下の狭い地形であ
り、落石リスクや上下作業
の回避など厳しい施工条件
下での工事であった。受注
者はCIMおよびICT技
術を積極的に活用し、適切
な施工範囲の協議や生産性
向上に取り組んだ。これら

潮田建設

▽R6利根川左岸斗合田
築堤その1工事①2022
年10月3日〜25年6月20
日②梁島千裕(監理技術
者)③利根川上流河川事務
所④地域住民が信仰する水

の實踐により工期内に無事
故で工事を完成させたこと
は他の模範となるとして、
優良工事として表彰するも
のである。
⑤気象および地形的に厳
しい施工条件の中、CIM
やICT技術を積極的に採
用・活用することで、適切
な施工・工程管理を行い無
事故で工事を完成させたこ
とは、監理技術者としての
役割・能力を十分に発揮さ
れている。

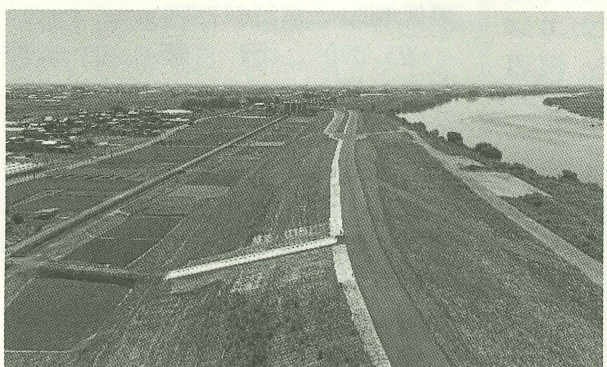
また、作業員への安全教
育においては、施工の段階
に合わせたCIMを作成・
活用することで、作業イメ
ージの共有を図り、工事事
故リスク低減および作業の
効率化に貢献した。



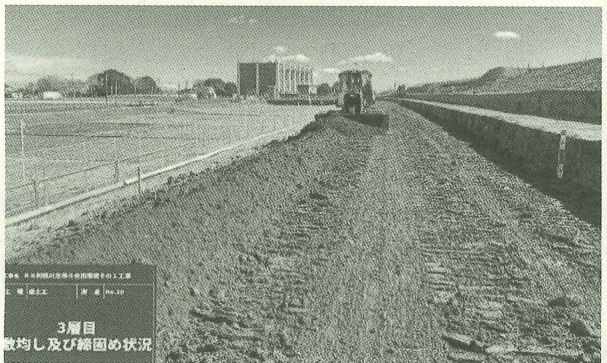
松木山腹工の施工箇所全景



狭隘な施工ヤードの工夫



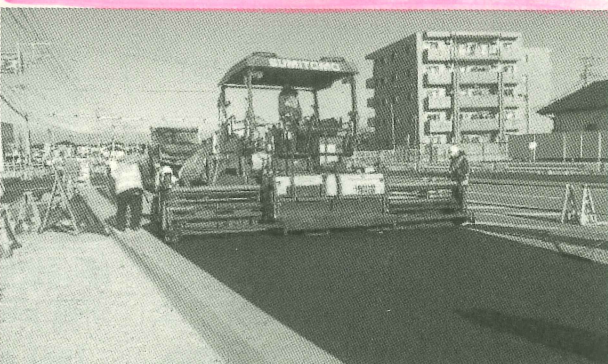
利根川左岸斗合田築堤その1工事



盛土施工状況



国道4号西那須野道路西三島地区外舗装他工事



舗装施工状況



鬼怒川左岸道場宿町地先高水敷整備工事



駐車場施工状況

高久組

▽R6国道4号西那須野
道路西三島地区外舗装他工
事①2025年4月21日
〜26年2月27日②片桐賢志
(監理技術者)③宇都宮国
道事務所④一般国道4号西

た。また、施工箇所等に隣
接する地域の方とは、水神
様移設調整に伴い密にコミ
ュニケーションを図り良好
な関係を保ちながら水神様
移設を進めた。
iiconstruction2.0の技術も積
極的に活用し工事施工の
効率化に取り組んだ。以上
のことから、無事故で工期
内に工事を完成させたこと
は表彰に値するものである。

冬季の歩道除雪を行うな
ど地域住民、道路利用者
に配慮しながら工事を進める
など、工事全般を通して積
極的な姿勢が顕著であっ
た。

那須野道路の拡幅区間の
歩道整備等を行う工事であ
ったが、受注者は、安全と
地域へのコミュニケーション
を図ることを目指し、歩
行道路の確保、現地安全看
板を設置し、完成イメージ
図など周辺住民への広報を
積極的に行なった結果、大
きな交通混乱や苦情もなく
無事完成させた。
⑤店舗および住宅が連担
する歩道整備を行い、監督
職員と協議の上で沿道地権
者等に対し精神的に調整を
行い連携・協力を得ること
ができた。

日昌測量設計

▽R6檜沢砂防堰堤用
地調査等業務①2022
年12月12日〜25年11月28
日②関澤雄太(主任担当

優良業務と優秀技術者

①履行期限②技術者③
事務所名④表彰理由

者③渡良瀬川河川事務所
④山間部特有の課題を適
切に理解した作業計画書の
立案がなされ、現地踏査に
より詳細に現地の状況を
把握し、特に境界立会を円
滑に実施するための安全対
策等について顕著であっ
た。

境界立会においては現地
での目視確認に対応する安
全施設の設置のほか、36
0度写真および3次元地形
重ね図を使用したりモー
ブ用方式(録画方式)によ
る間接確認への対応、ま
た、危険野生動物対策、熱
中症予防対策においても独

中村土建

▽R6・7鬼怒川左岸道
場宿町地先高水敷整備工事
①2024年12月4日〜
25年8月29日②田原文司
(現場代理人)③下館河川

事務所④利根川水系連合・
総合水防演習において、水
防団や消防、警察、自衛
隊、関東地方整備局など多
数の関係機関が参加し、ヘ
リコプターや排水ポンプ車
を活用した救出・救護訓練
が実施された。会場整備で

は各訓練の目的とねらいを
踏まえ、関係機関と積極的
に調整を行い、設備設置や
水路造成に工夫を凝らし
た。
また、多数の一般来場者
を考慮し、見学スペースが
の展望に配慮した訓練設